

お知らせ
info

『地域未来投資促進法』に基づく埼玉県計画のご案内

埼玉県および県内の全市町村では『地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律』（通称：地域未来投資促進法）に基づき、共同で基本計画を策定しました。

計画のポイント

この計画は「高度なものづくり技術を持つ企業の集積」と「優れた交通アクセス」という埼玉県の地域特性を活用し、先端・次世代産業、製造業、食料品製造業、流通加工業など幅広い業種で成長産業の集積を図り、地域の「稼ぐ力」を強化するものです。

事業計画について

県では現在、基本計画に基づいて企業などが行う「地域経済牽引事業計画」の申請を受け付けています。県が承認した事業計画に基づいて設備投資を行うと、法人税、または所得税の減税措置や政府系金融機関による金融支援等が受けられる場合があります。詳しくは、県企業立地課のホームページをご覧ください。

☎県企業立地課 ☎048・830・3900

町内初！

事業計画の承認を受けた
企業をご紹介します！

北陸軽金属工業株式会社



北陸軽金属工業株式会社(赤浜)は、8月28日に事業計画が承認されました。今回承認された事業計画は、手作業で行っている砂型アルミ鋳物部品の多品種少量部品の生産を、砂積層鋳造用3Dプリンターの導入等により、省力化、作業負荷改善、品質の確保、生産性向上を実現させ、国内には存在しない先進的な少中量な量産部品の生産体制を構築するものです。代表取締役社長の佐々木毅さんは「本事業計画の承認と合わせて、地域未来牽引企業として地域経済に少しでも貢献していきたい」と話してくれました。

お知らせ
info


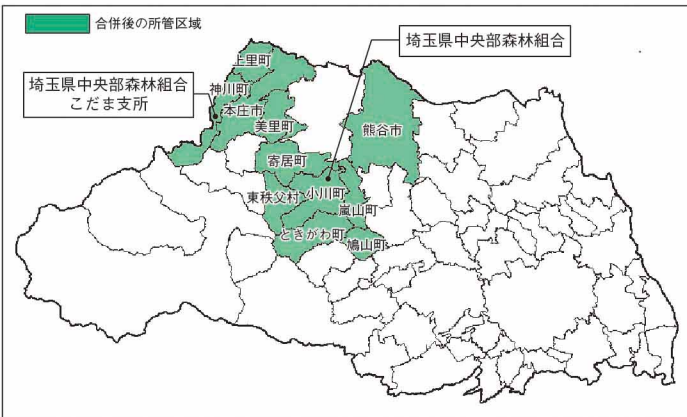
森林組合が合併しました！

埼玉県中央部森林組合とこだま森林組合が10月1日に合併しました。山の手入れや埼玉県産木材の利用の際には、ぜひご相談ください。

新森林組合の概要

- ▶ 名称／埼玉県中央部森林組合
- ▶ 代表理事組合長
梅沢昇司さん(旧埼玉県中央部森林組合代表理事組合長)
- ▶ 代表理事副組合長
設楽幸裕さん(旧こだま森林組合代表理事組合長)
- ▶ 理事副組合長
松本治雄さん(旧埼玉県中央部森林組合理事副組合長)
- ▶ 森林面積／15,154ヘクタール
- ▶ 組合員数／2,361人(平成30年10月1日現在)
- ▶ 管轄区域／熊谷市、本庄市、嵐山町、小川町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村、美里町、神川町、上里町、寄居町
- ▶ 事務所
本所 比企郡小川町大字高谷2466-4
こだま支所 児玉郡神川町大字下阿久原187-2

☎埼玉県中央部森林組合本所 ☎0493・72・1125

合併後の所管区域

埼玉県中央部森林組合
こだま支所

埼玉県中央部森林組合

玉里町、神川町、本庄市、美里町、寄居町、東秩父村、小川町、嵐山町、ときがわ町、鳩山町、熊谷市

中心市街地
活性化通信

タウンマネージャーをご紹介します！

今年の3月に内閣総理大臣から認定を受けた「寄居町中心市街地活性化基本計画」。この計画は、寄居駅南側の「集客と回遊性の向上」「立ち寄り場所・機会の充実」「住まい手・担い手づくり」を目標に策定した5カ年計画です。計画期間の初年度に当たる今年、タウンマネージャー(まちづくりの専門家)に就任した寄居町出身の上田さんをご紹介します。

※計画の詳細は、本誌5月号の特集をご覧ください。

☎中心市街地活性化推進室 ☎581・2121内線201



タウンマネージャー
上田嘉通さん

海外の都市開発、東日本大震災の復興事業等を経験した後、JTB総合研究所で全国の過疎地域・離島地域に特化したコンサルティングに従事されました。これまでに仕事で訪問した島は70を超え、離島専門コンサルタントと呼ばれています。全国でコンサルティングをしながら、地元にも何もできていないことに違和感を抱き、今年4月、寄居町にUターン。祖父母が営んでいた小さな商店の屋号を継ぎ「株式会社小田屋」を設立しました。地元のまちづくりに関わりながら、ライフワークの離島振興を行っています。また、総務省認定地域力創造アドバイザーや全国商工会連合会専門家も務めています。

主な実績

- 知夫村まちづくり商社マネジメント業務(島根県知夫村)
- 芦屋港活性化に向けた基本構想検討支援業務(福岡県芦屋町)
- 隠岐諸島の地域社会の維持に向けた支援業務(島根県)

上田さんの主な取り組み

1 寄居駅南口駅前拠点の計画づくり

(株)まちづくり寄居※と連携して、寄居駅南口駅前拠点の計画づくりを行っています。寄居駅南口駅前広場、中央通り線の整備と合わせ、中心市街地の顔となる駅前拠点を整備することで、地域消費者の利便性向上や観光来訪者へのおもてなし向上などを目的としています。

※町、寄居町商工会、金融機関、事業者等が出資をして設立したまちづくり会社

2 空き店舗活用の促進

寄居町商工会や町と共に、中心市街地での創業を支援し、空き店舗を活用した魅力的な店舗を増やすための取り組みを行っています。7月には、寄居駅南口からすぐの場所に、駅前交流施設「レンタルベースまちタネ！」をオープンさせました。そのほかにも、空き店舗情報の発信やマルシェなどのイベントを通じた創業希望者の発掘、創業塾による創業希望者支援等を予定しています。

3 さまざまな世代の方が交流できる場づくり

まちづくりには、多くの方の参画が必要です。そこで「よりいわからんナイト」という若者とベテランが交流する機会を設けたり、映画イベントや読書イベントを開いたり、まちづくりに関心のある方だけでなく、町内に住むたくさんの方が交流し、新しいコミュニティが生まれる場をつくっています。

駅前交流施設「レンタルベースまちタネ！」

寄居駅南口からすぐの場所にあるまちタネ！は、コワーキングスペース、チャレンジショップスペース、棚貸しスペース、情報発信等の機能を備えており、(株)まちづくり寄居と上田さんが運営しています。イベントも多数開催していますので、気軽にお立ち寄りください。

コワーキングスペース

電車待ちや友達同士のおしゃべり、勉強、仕事の打ち合わせなどに活用できる有料のサロンスペースです。電源やWi-Fi、セルフドリンクのサービスを提供しています。

チャレンジショップスペース

低価格なテナント料で、創業を考えている方の出店を応援します。現在は、セレクト本屋「ネコオドル」が出店中です。

棚貸しスペース

地元の方が作る手芸品や雑貨などの展示・販売に活用しています。



まちタネ！の外観



セレクト本屋 ネコオドル